

九州大学附属図書館付設教材開発センターだより

ICER Newsletter

知っていますか？電子教材の著作権

🔍 電子オンライン教材 Q&A

録画した講義を公開したり、講義資料や学習資料をウェブで共有したりするとき、教材に「他人の著作物」が含まれている場合、その著作権への配慮が必要であることは、広く知られています。しかし、教室で紙の資料を配布する場合とどこが違うのか、自分が作成し利用する電子教材に、どんな配慮が必要なのかなど、現場での適切な判断が悩ましい場合もあります。

これらの疑問に答えるため、教材開発センターでは、電子教材に含まれる他人の著作物について、これまでの使用許諾申請や、著作権法あるいは著作権者のガイドラインに基づく点検、教材作成者側のガイドライン提案などの経験にもとづいて「電子教材著作権講習会」を開催しています。次回から、ニュースレターの企画の一つとして、この講習会および標題の「他人の著作物を含む電子・オンライン教材の作成と利用に関するQ&A」の内容を連載で紹介して行くことになりましたので、よろしくお願いします。



教材開発センター協力教員
吉田 素文 (医学研究院 教授)

次号 ICER Newsletter No.3 よりシリーズとして掲載する予定です。どうぞお楽しみに！
みなさまからの著作権に関するご質問も受け付けていますので、お気軽に教材開発センターまでお問い合わせください。

▶ <http://icer.kyushu-u.ac.jp/contact>

pickup!

「Japan-U.S. Exchange Debate 2012 -Demo debate with Global 30 Debating Class Students」



G30(Global30)のディベートの講義(井上奈良彦教授・ALELES JONATHAN 准教授)の中で、アメリカから2人のディベーターをゲストとして招き、デモディベートが行われました。G30の学生とゲストがチームを組み、「Zoos should be banned.(動物園は禁止されるべき)」というテーマのもと、熱くまた面白く論争を繰り広げています。これは"Policy Debate"と呼ばれ、肯定側(Affirmative)と否定側(Negative)に分かれ、事前に証拠資料を収集し、競技に挑むスタイルだそうです。ディベートは英語で行われていますが、テーマは身近ですし、ディベートを楽しむだけでなく、英語の教材としてもおすすめです。肯定側か否定側、あなたはどちらに票をいれますか？

動画はこちら ▶▶ 🔍 [debate global30](#)



Web学習システム更新！—スマートフォンやタブレット端末からも利用可能に一

Web 学習システムは Web を利用した教育学習支援のためのシステムであり、本学では Blackboard Learn R9.1 という製品が導入されています。Web 学習システムには、授業資料の配布、課題の提示と提出、テストやアンケートの実施、教員と学生間あるいは学生同士のコミュニケーション等の機能があります。全学教育や専門課程の授業では、授業資料の配布や課題の提出に利用しているものがあります。また、情報倫理のビデオ教材等が自習教材として提供されています。

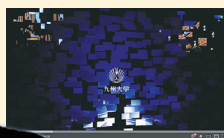
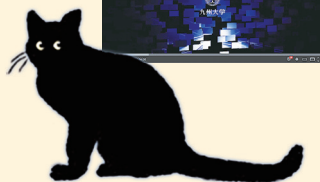
4 月からはサーバが増強され、ストレスなく利用できるようになりました。また最新の Service Pack の適用により新たな機能が利用できるようになりました。そのため、これまでのテーマ（画面レイアウト）とは異なるテーマが採用され、従来とはインターフェースが若干異なりますが、基本的な機能はこれまでと同様です。また、Mobile Learn という iPhone、iPad、Android 等のスマートフォンやタブレット端末から利用できる機能も導入されました。4 月からは教育用無線 LAN が設置され、多くの講義室で高速なネットワークが利用できるようになっていますので、Web 学習システムを利用している授業では、PC だけでなくスマートフォンやタブレット端末からも授業資料を閲覧できるようになります。



情報システム論

第1回

撮影編集よもやま話



このクロネコ、九州大学で公開している YouTube、iTunesU の動画のほとんど全てに登場します。さすが気が付く人はほとんどいないようです。初登場は 2011 年 9 月に ICER 協力教員でもある井上

仁准教授「新 Web 学習システム講習会」からで、クロネコ登場案の生みの親？の先生でもあります。因にこの案が練られたのは会議ではなく宴席、その席にいたメンバー全員がネコ好きということもあり、大いに盛り上がりました。クロネコのことは秘密にしておくつもりでしたが、この記事を読んでくださる皆さんのためにカミングアウトすることにしました。動画は授業や講演会を公開しており、九大のトップページ上部のリンクから YouTube や iTunesU で視聴できますのでクロネコも探してみてくださいね。

これからの講習会開催予定

Web 学習システム講習会

応用 1

2013/4/15	17:30~19:00	箱崎
2013/4/16	17:30~19:00	大橋
2013/4/17	17:30~19:00	病院
2013/4/18	17:30~19:00	筑紫
2013/4/19	17:30~19:00	伊都

応用 2

2013/4/22	17:30~19:00	病院
2013/4/23	17:30~19:00	箱崎
2013/4/24	17:30~19:00	伊都
2013/4/25	17:30~19:00	大橋
2013/4/26	17:30~19:00	筑紫

※ すでに開催された Web 学習システム講習会の基礎編は、動画コンテンツとして公開の予定です。ぜひご活用ください。

電子教材著作権講習会

5月	6月	7月	8月	9月
箱崎	病院	伊都	筑紫	大橋
10月	11月	12月	1月	2月
箱崎	病院	伊都	筑紫	大橋

※ 開催日時は未定です。詳細が決定次第、ICER ウェブサイトにてお知らせいたします。

講義などの教育コンテンツを撮影しませんか？

教材開発センターでは、質の高い教材作成のサポートとして、九州大学公式の各チャンネル上での公開を目的とした、講義や講演などの撮影依頼を承っております。また、撮影済みデータをご提供いただき、各チャンネルにて配信も可能です。録画したコンテンツは、YouTube、iTunes U、QOCW(九州大学オープンコースウェア)で広く公開されます。撮影・公開をご希望の方は、下記メールアドレスまでお気軽にお問い合わせください。

▶▶ 撮影・公開のお問い合わせは、video@icer.kyushu-u.ac.jpまで ◀◀